

# 東京商工新聞

第465号

発行 東京商工団体連合会

〒116-0013 荒川区西日暮里6-62-1

電話 03-5692-5081

FAX 03-5692-5091

発行責任者 井賀真一

ホームページ [東商連](#) 検索 電子メール [mailadm@toshoren.jp](mailto:mailadm@toshoren.jp)

## 新年明けましておめでとーございます

### コロナ禍のもと、営業と生活を守るため仲間と手を携えて

東商連会長 星 実

あけましておめでとーございます。昨年初頭から新型コロナウイルスが猛威を振るいました。2019年の秋から消費税が8%から10%になり、忘年会の予約が減少し、きびしい経営状況になっていました。そんなとき、新型コロナウイルスが蔓延し、不況に追い打ちをかけられ、確定申告準備の時期と重なって、3・13重税反対集会が開けなくなったり、人が集まることが禁止され、酒類やカラオケ提供店は営業時間を午後10時までとされ、7000人台になるかという時機にコロナによって、売り上げが昨年比で50%以上減少した場合、「持続化給付金」を支給し、「家賃支援給付金」が支給と決定され、多くの会員さんが申請に集中しました。会外申請できるのかと事務局員に相談し、パソコンで申請し、役員さんにも申請に協力してもらいました。このようにして今年4月11月末現在で850人を超える人が民間に入会する業者が増え、8000人を超える会勢となりました。

「コロナはいつ鎮静化するかわからない。まだまだ分かっていません。経済の停滞は続くと思われ、私たちの営業と生活を守るため、会員さんの状況をよく見て、一人の犠牲者を出さないために、アンテナを高くして、仲間と手を携えて今年1年商売を守ろう」



## 民商の要望が実現 文京区 必要経費最大30万円補助

文京民商は、区長に対し家賃などの固定費の助成を要望していました。今回成立した「中小企業事業継続支援補助金」は、人件費や土地・建物の賃借料、新型コロナ感染防止の取り組みに係る費用等、事業継続に必要な幅広い経費を対象とした補助です。直近1カ月の売上高または営業利益が前年同期比で減少している事業者が申請対象です。持続化給付金をもらった方も対象に入り、制度を知らせて一緒に商売を守ろう

文京民商 小林美津子 さん（豆腐製造販売）「いかわらない」と話すスナックを経営する女性。相談にのりました。自分が融資を申請できると知るとパッと明るくなった。「自分の経験を生かした。やっぱり民商っていいわね」と思いました。

今回できた区の支援補助金は私たちの声が届き、申請期限が延長になったのは、困っている業者にとっても喜ばれているからこそ。民商でチラシを作成して知らせていくけれど、やはり話し合っただけでは、先日の支部役員会で

## 今すぐ消費税減税、全業者へ補償を



### 政治に声を上げ、商売・暮らしを守れ

#### 全ての業者に直接支援を

北区民商会長 石田勝博さん（居酒屋）

都が最初の時短営業を要請した時、赤羽の一番街商店街は一番賑わった時間帯である20時には真暗でシャッター街になりました。しかし、一度規制を緩めてしまったものは、また同じようにはなりません。現にこの間、東京都が3度目の営業時間短縮を要請しましたが、忘年会シーズンのこともあり、赤羽のまちは昼も夜も多くの人でにぎわっています。国や都は

今回の都の感染防止協力金は、3週間で40万円。家賃や人件費がかかるところではとてもじゃないけれど間に合いません。『5つの小(こ)』で私たち自助を強いる国や都は、一部の業者だけではなく、全業者に相応の補償を率先して行い、大手の企業にしかお金が渡ら



### 商売の分析 許せない

雪谷民商会長 横関克弘さん

私の店は、カラオケスナック。15時~18時の間にやっている昼カラオケには近所の女性たちが友達同士で来て楽しんで歌っていましたが、外出を控えたのかほとんど来なくなりました。18時以降は夜の営業となりますが、飲み会を終えた人たちが「もう一軒いこう」「歌おう」と来るのが大半。そこで、忘年会シーズンである年末に時短営業を要請されるのは本当に厳しいです。やむなく休業していた間に疎遠になってしまったお

客さんは戻ってきませんし、年末の書き入れ時にあたる20日間で40万円では補えません。近くで同業の商売やっているママさんも「どこに怒りをぶつけていいかわからない」と話していました。同じ思いの方はたくさんいます。

コロナ感染防止策をしていることを示すサインボードを都は推奨していますが、十分な対策は困難な店もあり、貼っていない店は「貼っていない店は利用するな」の都知事発言もあり、商売を分析さ

### 消費税はいますぐ減税に

東商連青年部協議会議長 渡邊恵司さん（建設業）

昨年は新型コロナウイルスの影響を受けて、年初は資材が入ってこなく工事もままなりません。自粛要請するなら申告しているぐらいの補償しろ。何のために確定申告や決算しているのかという怒りでいっぱいです。

「商売が大変だからこそもらえるもの、受けられるものは全部申請して乗り越えよう」と東青協や青年部でも呼びかけしてきましたが、日本政府は自助や融資で耐えるという姿勢しか見せません。

世界には、減税や中小業者支援に思い切った打ち出している国があります。消費税の減税は、景気を回復させるために最も有効な方法であり、誰もが平等に受けられるコロナ対策だと思えます。黙っていたら政府は変わりません。今こそ、みんなで声を上げて消費税を減税させましょう。



# 12.8 平和でこそ商売繁盛 武器も核兵器もいらない

太平洋戦争開戦から79年の8日、東商連婦人部協議会も加盟する母親大会連絡会は「武器はいらない 核もいらない 12・8平和を守る母親全国連鎖行動」を各地で行いました。戦時中の召集令状(赤紙)を模したピラを配布し、若者が赤紙一枚で戦場に送られた時代を「繰り返してはいけない」と訴えました。東京では、日本母親大会連絡会と東京母親大会連絡会が有楽町マリオン前と御茶ノ水駅前前で行った。憲法9条を変えて日本を「戦争する国」にし

よつとする日本政府を批判し、改憲に反対する署名や核兵器廃絶を求める署名への協力を呼びかけました。

弁士に立った後藤和子副会長は、中国で従軍した自身のお父さんのことを話しました。「無口だった父が、知り合いの集まりで皆が楽しく歌っていたとき、戦時中の上官がつくったという軍歌を歌った。戦後から何十年も経っていたのに、歌詞も歌も見ずに歌い、哀愁に満ちたその歌から戦争の無残さと反戦への強い思いを感じた」と話し、



「私たちの信条は『平和でこそ商売繁盛。商売人が自分らしく商売できるようにするために、戦争は繰り返してはいけない』と訴えました。」

署名に応じた男性が、いま声を上げなくては、戦争になっても反対できなくなる」と語りました。



## 俳句

石川貞夫選

傘寿なる宴の余韻冬夕焼け  
大田区 山根 康子

「評」 やや地味な冬の夕焼けに八十歳の心を重ねる。

気づかずに通り過ぎるや花八手  
足立区 望月千恵子

「評」 地味が高くて咲く花八手。

若き日の解雇闘争石路の花  
三鷹市 根岸 操

先客のどんぐりひとつ木のベンチ  
大田区 馬場 恵子

師走七日南に浮かぶ屋の月  
大田区 相馬 里子

冬の朝眠れぬ夜の文字乱れ  
大田区 出川ひろ子

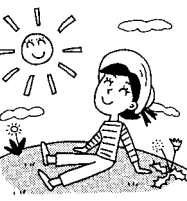
ジュースにす人参紅く澄みており  
大田区 高橋 清美

山盛りの冬至かぼちゃに舌鼓  
練馬区 片山 美子

＊他にも佳句あり。次回もぜひ健筆を！

【投稿規定】ハガキに3句以内。未発表に限る。住所・氏名・電話番号を明記のこと。締切は毎月第2月曜日。宛先は東京商工団体連合会「東京商工新聞」編集部。掲載者には図書カードを贈呈いたします。

## 読者の



## ひとこと

営業と生活を守る運動を菅政権のG T キャンペーンが新型コロナ感染拡大の要因であり、無為無策の菅内閣への国民の批判が広がるのは当然です。営業時間の短縮要請には補償がセットでなければ、営業と生活を守ることはできません。政府の責任で直ちに実行することを求める世論と運動を上げようではありませんか。

(中央区 田辺七郎)

政府は国民の命を守れ  
新型コロナに怒っています。それに対する政府

の対応にも命が大切な経済なのかと言いたいです。政府にきちんと補償させながら、この困難を乗り越えましょう。

(豊島区 金井喜久子)

12月号のパズルの答え  
ジョヤノカネ  
次の方に図書カードを送ります。

石井宏和(江東区)  
矢澤昇市(三鷹市)  
村田 靖(西東京市)  
敬称略



### お楽しみ図書カードが当たる ザ・クロスワード No.136

ヨコのカギ  
1 元日の朝の太陽  
5 ブラジルのカーニバルで有名な都市  
7 まわりがみな敵の意を……歌という  
8 公道を走る陸上競技  
10 88歳は米寿、77歳は?  
12 サケやマスの魚卵  
13 獣を入れる囲い  
14 目付き。……パッチリ  
16 えらい人。……伝  
17 冬は熱……とっくり?  
18 白鵬・鶴竜などの名  
20 新飲料などの試し飲み  
22 戦後のベビーブーム期に生まれた……の世代  
24 飾り気がない  
26 弓矢の標的  
27 門松を飾っておく期間

タテのカギ  
2 本で一膳と数えます  
爪を切りとる  
庫のちよつがい  
でたらめ。悪宣伝  
利子のことです  
反対語はオフライン  
人類初の動力飛行機を作った……兄弟  
挿絵画家・竹久……  
新年の子どもの楽しみ  
前歯のことです  
故郷をこう言うことも  
風邪。流行性……  
機知に富んだ短い話  
フグ田サザエさんの実家の姓は?  
……でしよの林修先生の  
良業は……に苦し

【解き方】カギを解いてクロスワードを完成したら、二重ワクの文字をつまみつけて言葉を完成させてください。

# 差戻審判決から約三年 いまだ開かれず 全国之力で民商弾圧跳ね除けよう

## 全国連絡会 オンライン総会開催

2013年から続いている、岡山・倉敷民商の事務局員・小原淳さん、須増和悦さん、禰屋町子さんを税理士法違反などとデッチ上げて逮捕した、「倉敷民商弾圧事件」の勝利をめざす全国連絡会が12月6日にオンラインで開催された。税理士の仕事を奪う、東京は東商連会館にも、会員互助組織である民商は当てはまらないと断じました。

講演後、弁護団の則武弁護士が裁判の状況について説明。「禰屋さんの高裁で2018年1月に検察の鑑定書資料が批判され、地裁に差し戻されたから、ほぼ3年が立つているが、いまだに検察



各地の支援の会の活動が報告され、最後に「来年は必ず裁判が行われる。必ず禰屋さんの裁判を勝利し、小原さん・須増さん・禰屋さんの不当判決の再審を勝ちとろう」と呼びかけられました。